

栗原の稲作通信

令和2年第4号 令和2年7月3日発行

宮城県栗原農業改良普及センター

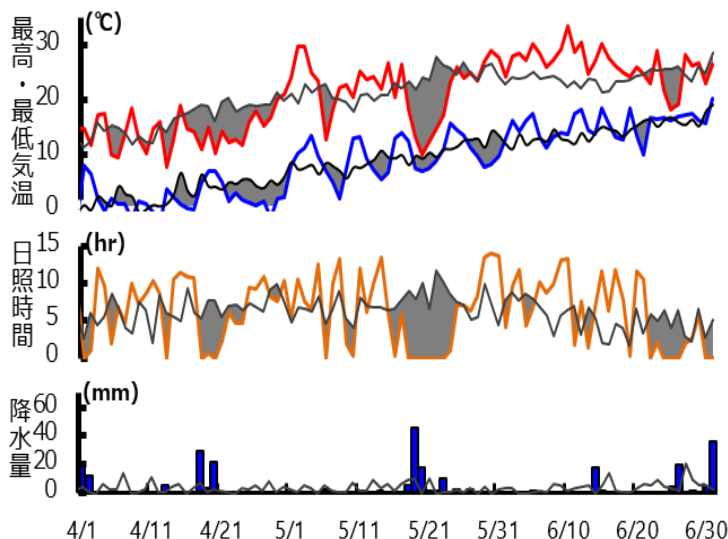
宮城県米づくり推進栗原地方本部

電話番号 0228-22-9404

～ 品種や生育に合わせた追肥を行いましょう / 草刈りは出穂 10 日前までに終わらしましょう ～

気象経過

- 6月下旬は、気温は低く、降水量と日照時間は少なくなりました。



気象経過（アメダス築館）* 黒線は過去5か年平均

東北地方1か月予報
 予報期間：7月4日～8月3日
 令和2年7月2日仙台管区气象台発表抜粋

予想される向こう1か月の天候
 平年に比べ曇りや雨の日が多い見込み。
 気温：高い確率70%
 日照時間：少ない確率40%
 降水量：平年並または多い確率ともに50%

生育経過

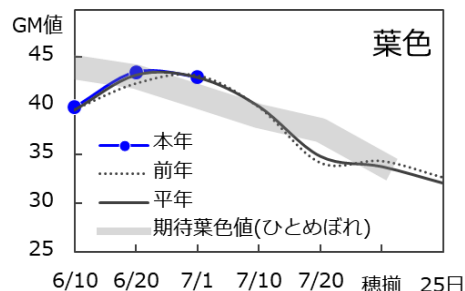
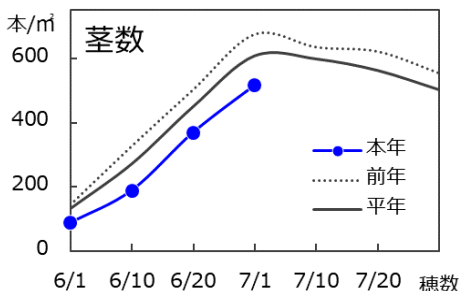
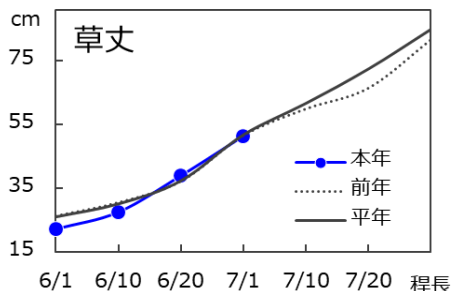
■生育調査ほ(移植)生育状況(7/1現在)

- 草丈：ほぼ平年並。 茎数：平年より少ない。
 - 葉数：ほぼ平年並。 萌えみのりは苗の葉齢が平年より進んでいた影響による。 葉色：ほぼ平年並
- *5月上旬植えのひとめぼれ(築館)では、幼穂が確認されました(幼穂長0.58mm)。

生育調査ほ調査結果(7/1現在)

品 種	地 区	田植日			草丈(cm)			茎数(本/m ²)			葉数(枚)			葉色(GM値)		
		本年	前年差	平年差	本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
ひとめぼれ	築館 太田	5/6	2日遅	1日遅	56	100	100	499	68	82	10.5	-0.1	-0.1	39.3	-1.3	-1.9
ひとめぼれ	若柳 大林	5/20	2日早	1日遅	52	104	101	653	89	92	9.8	-0.3	-0.2	45.5	-0.4	0.4
ひとめぼれ	一迫 中屋敷	5/13	6日遅	4日遅	46	94	96	395	72	77	10.5	0.9	0.2	44.0	1.0	1.6
ひとめぼれ	平均	5/13	2日遅	2日遅	51	99	99	516	77	85	10.3	0.2	0.0	42.9	-0.3	0.0
つや姫	築館 留場	5/23	同日	4日遅	44	98	96	441	87	94	9.5	0.2	-0.2	47.9	-2.7	0.8
だて正夢	築館 留場	5/21	10日遅	-	52	99	-	488	88	-	9.3	-0.8	-	49.6	3.4	-
萌えみのり	金成 新桜町	5/9	1日早	4日早	53	101	106	543	114	120	10.7	1.0	0.7	47.5	-0.9	0.8

注) 平年値は過去5年平均値とする



ひとめぼれの生育の推移 (ひとめぼれ生育調査ほ3か所の平均)

■直播展示ほの生育状況（7/1現在）

- ・前年に比べて、草丈は低く、茎数は少なく、葉色は淡いですが、生育は良好です。基肥一発肥料の緩効性窒素を前年より長期に溶出する成分に変更した影響によるものです。

直播展示ほ調査結果（7/1現在） *べんもり湛水直播（点播）

品 種	播種日		草丈(cm)		茎数(本/m ²)		葉数(枚)		葉色(GM値)	
	本年	前年差	本年	前年比(%)	本年	前年比(%)	本年	前年差	本年	前年差
萌えみのり	5月8日	5日早	36	91	578	72	8.5	0.8	44.5	-1.8

今後の管理

■水管理

- ・中干しは、土の表面に軽くひびが入る程度を目安に、幼穂形成期までに終了しましょう。鉄コーティング湛水直播では、倒伏軽減のため強めに中干しを行いましょう。
- ・中干し直後は走り水程度として、徐々に湛水状態に戻しましょう。その後は間断かん水を基本とします。
- ・幼穂形成期（幼穂長1～2mm）から減数分裂期（幼穂長3～12cm）にかけて、最低気温が17℃以下の日が続く場合は深水管理を行い、幼穂を保護しましょう。

■追肥

- ・幼穂長、生育量を把握して、品種毎に適期に適量の追肥を行いましょう。
- ・有機入り肥料を追肥に使う場合は、肥効が現れるまで時間がかかるので、早めに施用しましょう。
- ・一発型肥料を基肥に使用した場合は、基本的に追肥を控えましょう。

追肥時期の生育量と追肥量の目安

*生育量の範囲内～下回る場合に追肥が可能です

品 種	幼穂形成期（幼穂長1～2mm）			減数分裂期（幼穂長3～12cm）		
	茎数 (本/m ²)	葉色 (葉緑素計)	追肥量 (窒素成分) (/10a)	茎数 (本/m ²)	葉色 (葉緑素計)	追肥量 (窒素成分) (/10a)
ひとめぼれ	470～530	38～40	1kg	450～500	35～37	1kg
ササニシキ	—	—	—	550～580	32～34	1～1.5kg
つや姫	550～580	35～37	2kg	—	—	—

★だて正夢の追肥量（窒素分量/10a）

- ・基本は「減数分裂期2kg」
- ・茎数が少ない場合は、**「幼穂形成期1kg+減数分裂期1kg」**

だて正夢の生育量の目安

項目	幼穂形成期	減数分裂期
草丈 (cm)	64～70	76～82
茎数 (本/m ²)	390～460	380～420
葉色 (葉緑素計)	40～42	37～39

■いもち病対策

- ・葉いもち発生量は「平年並」、発生時期は「7月第2半旬」（平年並）と予想されています。（6月26日 病害虫防除所）
- ・葉いもちの病斑が確認されたら、直ちに茎葉散布剤による防除を実施しましょう。
*「萌えみのり」などのいもち病に弱い品種や、予防防除をしていないほ場では、特に注意が必要です。

■斑点米カメムシ対策（雑草防除）

- ・出穂期前後に、水田周辺の雑草地や畦畔の草刈りを行うと、斑点米カメムシ類が水田へ移動します。
畦畔の草刈りは水稻の出穂10日前までに、水田周辺の牧草地の草刈りは7月中旬までに終えましょう。
- ・ほ場内のイヌホタルイやノビエは斑点米カメムシ類を誘引するので、7月上旬までに追加防除しましょう。